



ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

# 瀬戸小だより

令和8年4月30日

横浜市立瀬戸ヶ谷小学校

5月号



<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/setogaya/>

## あいさつを大切に

校長 宮台 純子

新緑がまぶしく、さわやかな風が心地よい季節となりました。

4月7日の始業式・入学式から3週間がたち、緊張しながらも張り切ってスタートした子どもたちは、少しずつ新しい環境に慣れ、落ち着いて学校生活を送る様子が見られるようになりました。

毎朝、校門で子どもたちを迎えながらあいさつを交わしていると、たくさんの「おはようございます」が聞こえてきます。元気いっばいの声、少し恥ずかしそうな声、友達との会話を夢中になりながらも慌ててあいさつする声、言葉はなくても会釈で応えてくれる姿など、実にさまざまです。あいさつがかえってこないと「どうしたのかな」と心配になることがあります。子どもたちの方から「宮台校長先生、おはようございます」と名前を添えて元気にあいさつをしてくれる教室もあり、とてもうれしく感じています。

始業式・入学式で「あいさつを大切にしましょう」と話しました。14日の朝会では、「あいさつは何のために、誰のためにするのだろう」と考えるきっかけとして、「あいさつ」の詩を紹介しました。

日常生活には、「おはようございます」以外にも、さまざまなあいさつの言葉があります。あいさつは、相手への敬意を表す礼儀であり、円滑なコミュニケーションを助け、人と人をつなぐ第一歩です。

また、相手を心地よくするだけでなく、自分自身の気持ちや行動を前向きにする力もあります。「しなければならぬあいさつ」「ただ言葉を発するだけのあいさつ」ではなく、「自分から進んでするあいさつ」「相手のことを思っているあいさつ」ができる子どもたちを育てていきたいと考えています。

### あいさつ

「おはよう」というと目が覚める

「いただきます」というとお腹がすく

「いってきます」というと元気にいける

「ありがとう」というと気持ちがいい

「ごめんなさい」というとほっとする

「おやすみなさい」というといい夢みられる

あいさつってうれしいな

愛知県乙川東小学校 福島圭一郎くんの作



15日には、「1年生を迎える会」が行われました。1年生と手をつないで入場してきた6年生は、最高の笑顔でした。2年生から5年生も、大きな拍手と笑顔で1年生を迎えました。3択クイズに正解して歓声が上がリ、明るく元気な歌声で校歌

が紹介されると、会場は温かい雰囲気になりました。1年生が言葉を言う場面では、「がんばれ、1年生!」という応援の声も聞こえ、とても素敵な会となりました。

あいさつを大切にすることで人と人がつながり、互いを尊重し合いながら、安心して過ごせる「笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校」をめざしてまいります。

今月も、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。